

日南町サイクリングロード 鉄楽の道

Nichinan Town Cycling Road "Tetsugaku Journey"

～砂鉄と刀剣とたたら文化が作り上げた奥日野の鉄文化をたどる～

鉄楽の道 STORY

古来、奥日野地域は砂鉄が豊富にあったため、朝鮮半島から伝播した製鉄技術が日本独自のたたら製鉄として発達し、日本刀の原料になる玉鋼の生産も盛んにおこなわれていました。そのため、日本刀の始祖として知られる大原安綱も日南町の阿毘縁大原の地を選び、刀鍛冶を行い日本刀を鍛造したとも伝えられています。

また、豊富な鉄資源と技術がこの地に伝わったために、日本刀をはじめとする鉄製武器などにも加工され、時の権力者の支配や武士団の形成にもかかわった可能性が考えられます。

印賀地区に残る鳥取県指定保護文化財「印賀宝篋印塔」は南北朝の争乱の際に都で命を落とすかもしれない戦いに出陣する武士たちが、生前供養をした際に建立したものとされています。南北朝時代からこの地域に多くの武士が居たことを物語る物証です。

その後、戦国時代になると伯耆国は山名氏・尼子氏・毛利氏と良好な鉄の産地として争奪戦の対象にもなります。この頃から特に大規模な「鉄穴流し」が行われ、山地の山が削られ、残った地には水田が形成されました。

「鉄穴流し」は中世から大正時代まで続けられ、その結果町内各所に鉄穴流しをした痕跡として「鉄穴残丘（かんざんきゅう）」という地形を見ることが出来ます。

下流へ流出した土砂の規模は日野川下流にある弓ヶ浜半島を形成した一部になったといわれています。

大正10年に鳥取県のたたら製鉄は終了して100年以上が経過しました。笠木地区にある「下谷中山鉄山跡」は最後まで操業していたたたら場で、大きな改変がされることなく地形や石垣などが当時のたたら場の風景を残しています。

お立ち寄り SPOT

砂鉄と刀剣とたたら文化が作り上げた、奥日野の鉄文化をたどるスポットをご紹介します。（場所は裏面の地図に記載）

1 日野上銀杏



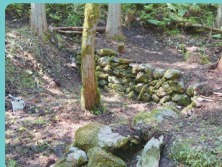
樹齢おそよ100年の大イチョウ。地域のシンボルとして鮮やかな葉を茂らせ、11月には黄金色の勇壮且つ優雅な立ち姿で多くの人の目を楽しませてくれます。

2 松本清張公園



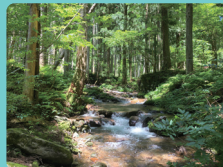
文豪松本清張の父の故郷である矢戸。「父系の指」や「半生の記」には先生の心のふるさととして矢戸が紹介されている。先生の偉業をたたえて父祖ゆかりの地に松本清張文学碑がある。

3 下谷中山鉄山跡



日南町阿毘縁の木下家が所有し、日野町の近藤家が借り受けて操業していた鉄山跡。たたら製鉄が終焉を迎える大正時代中期まで操業が行われていました。（私有地の為注意）今にも従事していた人たちの息づかいが聞こえて来そうです。

4 木谷川



かつてはたたら操業になくはならない豊富な水。今でも当時と変わらないであろう、その清らかな流れを見ると自然と心も安らぎます。森林浴と渓流に生きる岩魚（いわな）や、アブラハヤの姿が見えるかもしれません。

5 茶屋の田園風景

たたら製鉄には、一回の操業に14～15トンの砂鉄を使ったと言われています。長い年月操業するために想像を絶する砂鉄を使用したと考えられます。茶屋をはじめ町内の田園風景は、砂鉄を採取するため山を崩し「かんざん流し」をしたことで出来た平地を、田畑にしたと伝えられています。特に夜空の広がるこの地域は満点の星空に圧倒されます。（町内どこからでも四季を通じて「天の川」が見えます。）

6 解脱寺



「高祖さん」の名で親しまれている名刹。日蓮上人自作の像が祀られ、参道には樹齢200年の樅の並木、本堂の天井には65畳分もある龍神画が描かれています。（本堂を拝観される場合は、事前に解脱寺までお問い合わせください。）

7 ゆきんこ村



高原の澄んだ空気と、ボリューム満点のお食事が最高。高原の気持ちよさに、時が経つのも忘れて食べ過ぎてしまいます。

8 安綱伝承地



平安時代の名刀工「伯耆（大原）安綱」の伝承地。「屋敷跡」や「山伏塚」といった場所や、「昔、安綱なる山伏がいて素晴らしい刀を打った」といった言い伝えが残されています。

9 たたらの楽校



旧大宮小学校2階の各教室に、たたらの原理や鉄の歴史、八岐大蛇神話などの解説、民俗資料展示や太古の歴史解説、地元の女性グループ「つくし工房」の展示販売スペースがあります。マスコットの鉄之進が迎えてくれます。

10 吉鈿山内跡



大正8年ごろまで操業したと伝わる近藤家の鉄山の一つ。南北50m東西7～80mの範囲に鉄山・山内があった。大宮地域のたたらの歴史の最後を飾った。今でもそのすかすかな名残を感じ取ることが出来る。大きな案内板と現在を照らし合わせることが出来ます。

11 印賀宝篋印塔



六百数十年前、南北朝の戦乱時代にここ印賀の武士二百余名が南朝方加勢のため出陣した際、自らの死後の冥福を祈るため建立した美しい石塔です。（鳥取県指定保護文化財）

日南町サイクリングロード 鉄楽の道MAP

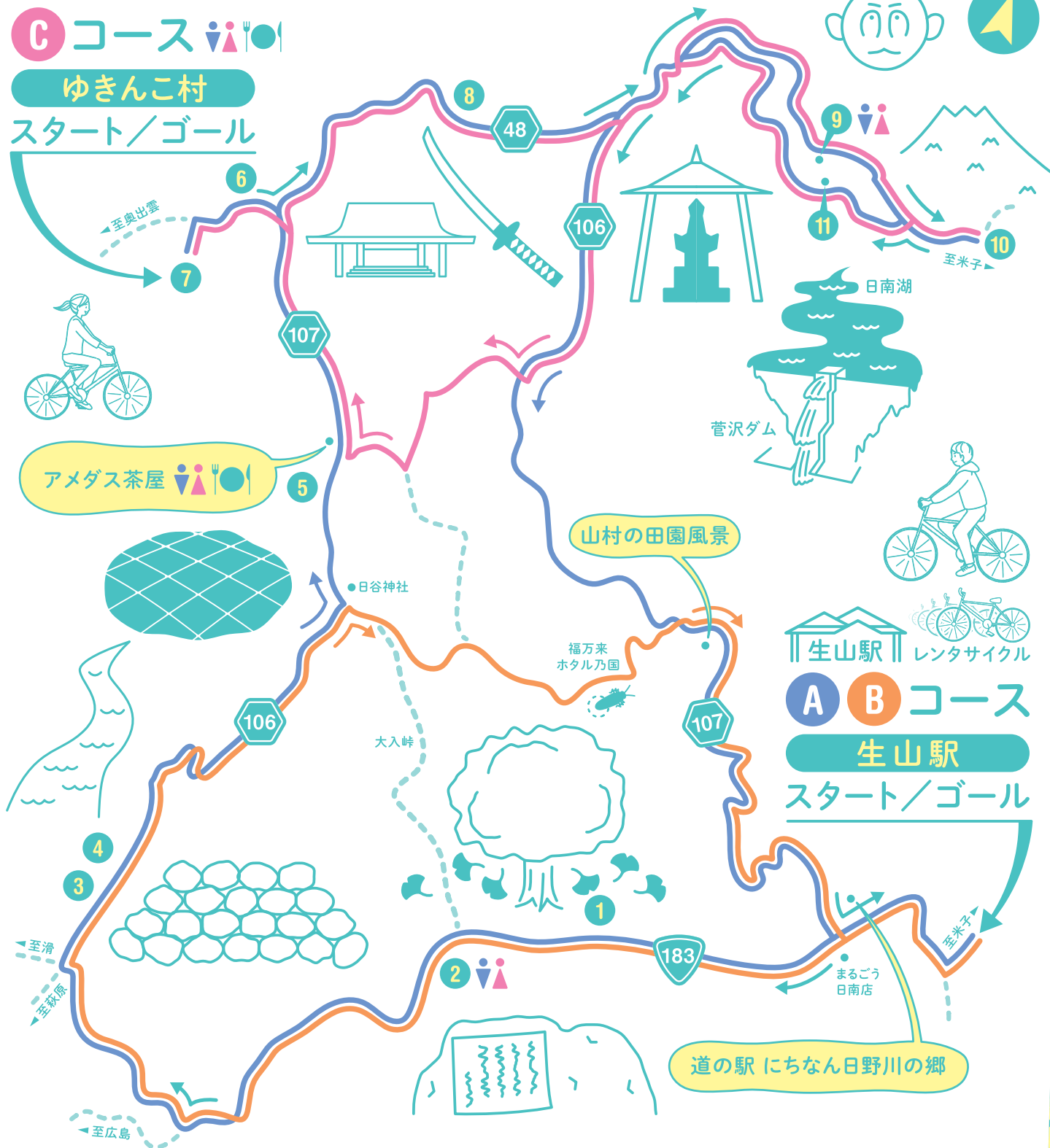
Nichinan Town Cycling Road "Tetsugaku Journey" MAP



～砂鉄と刀剣とたた文化が作り上げた奥日野の鉄文化をたどる～

C コース

ゆきんこ村
スタート/ゴール



生山駅 レンタサイクル

A B コース

生山駅
スタート/ゴール

A.日南町大満足一周コース:65.8km 獲得標高数:⤴1,174.6m/⤵1,180.1m

日南町のおすすめポイントを1日で巡るロングコース

B.ゆったり観光コース(南エリア):35.9km 獲得標高数:⤴740.2m/⤵734.7m

日南町南エリアをのんびりと巡るショートコース

C.ゆったり観光コース(北エリア):29.4km 獲得標高数:⤴559.9m/⤵546.5m

日南町北エリアをのんびりと巡るショートコース